

(新)環境コンシェルジュ事業(家庭低炭素化診断&情報提供サービス)

2,000百万円(0百万円)

【「特別枠」要望】

地球環境局地球温暖化対策課

1. 事業の必要性、概要

- ・ 家庭部門の温室効果ガス排出量は、2008年、90年比で3割以上増加しており、抜本的な対策が必要。
- ・ 平成22年6月18日に閣議決定された「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～」において、「環境コンシェルジュ制度」の創設が位置付けられており、家庭が実際の行動に移すため、各家庭のエネルギー利用状況等を診断した上で、中立性、信頼性を確保したきめ細やかなコンサルティングを実施。
- ・ また、一定程度の削減効果が期待される HEMS や省エネナビ等の「見える化」機器の導入支援により、より詳細に家庭内のエネルギー利用状況、個々の削減効果及び買替効果を可視化し、対策促進を誘導。

2. 事業計画（業務内容）

(1) 地域環境コンシェルジュ運營業務

- ・ 地域ごとに実施機関を設置。環境コンシェルジュ（以下「診断士」という。）希望者の募集、研修
- ・ 診断受付、診断士派遣、事後フォローアップ等

(2) 環境コンシェルジュ支援業務

- ・ 実施機関を支援する機関を設置。診断士育成プログラム作成、指導員育成、診断による行動変化状況等評価
- ・ 診断支援ツール開発・改修、見える化機器情報を蓄積するサーバー開発

(3) 見える化効果増進事業

- ・ 診断情報、見える化機器のエネルギー消費情報等解析
- ・ 属性毎の削減ポテンシャルの評価、CO2排出の認識と実際の消費のギャップの詳細化、検証により新たな診断ノウハウ策定
- ・ 企業等で開発されているリアルタイムのエネルギー消費量の計測、アドバイスの効果検証による普及促進

(4) 見える化機器補助事業

- ・ 家庭内のエネルギー消費実態を効果的に家庭に提供する HEMS や省エネナビ等の購入補助

3. 施策の効果

(直接効果)

- ・ 経済効果 約220億円（受診家庭の省CO2機器買替・導入喚起）
- ・ 雇用効果 約1万人日
- ・ CO2削減効果 約2.8万t

(間接効果)

- ・ 受診家庭への教育効果
- ・ 省CO2機器の市場創出、拡大
- ・ 家庭への民間コンサルビジネスの拡大・普及

環境コンシェルジュ事業 (家庭低炭素化診断 & 情報提供サービス)

- ・家庭における全ての排出源で抜本的な対策が必要であり、各家庭のCO2排出実態と効果的な削減対策に関して、きめ細やかな情報提供が必要。
- ・「環境コンシェルジュ」が「気づき」から「アクション」へ結びつけ、家庭でのCO2排出削減行動の定着、加速を進める。
- ・「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～」における、強みを活かす成長分野に、「環境コンシェルジュ制度」の創設が示された。

温暖化対策に関心もあり、何か取り組みたい！
けど何をすれば良いのかわからないし、
思ったほどの効果が出ないことも・・・。
我が家にとっての効果的な取組が知りたい！



家庭

CO2排出情報の提供

- ・アンケート調査 等

対策を促すモチベーションづくり

- ・排出源別排出量(どこが悪いのか?)
- ・CO2レベル判定(皆と比べて対策は進んでいるのか?)
- ・削減ポテンシャル(あなたもこれだけできる!)

HEMS、省エネナビ等の「見える化」機器補助

- ・CO2削減効果がリアルタイムで「見える」!
- ・より詳細な削減余地の把握

具体的かつ総合的な行動のアドバイス

- ・エコリフォーム
- ・省CO2機器買い替えアドバイス
- ・太陽光、太陽熱発電の導入
- ・自動車の買い替え
- ・使用方法、暮らし方の見直し
- ・支援メニューの紹介

環境コンシェルジュの効果

- ・経済効果:約220億円(省CO2機器買替・導入喚起)
- ・雇用効果:約1万人日
- ・CO2削減効果:約2.8万t

加えて、受診家庭への教育効果、省CO2機器の市場創出・拡大、家庭への民間コンサルビジネスの今後の拡大・普及等が期待される。



「気づき」から



「アクション」へ

ゼロエミッションライフ



診断士
(環境コンシェルジュ)

研修

人材提供

- ・地球温暖化防止活動推進員
- ・環境管理士
- ・環境カウンセラー
- ・環境マネジメントシステム審査員等
- ・環境プランナー
- ・地域電器店、電気、ガス会社、リフォーム会社等

環境コンシェルジュ事業 事業スキーム

I 地域環境コンシェルジュ運營業務 9億円（約2千万円×47件）委託

- 地域ごとに環境コンシェルジュ実施機関(以下、実施機関という。)を設置(47機関を想定)
- 環境コンシェルジュ希望者の募集、研修
- 診断の受け付け、環境コンシェルジュの派遣
- 事後のフォローアップ等



IV 見える化機器補助事業 9億円補助

- 家庭内のエネルギー消費実態を効果的に家庭に提供するHEMSや省エネナビ等の購入補助
- 見える化機器の補助交付手続きを行う業務
- 全国組織を想定



支援

診断結果集積

データ集積

解析

新たな診断ノウハウ

II 環境コンシェルジュ支援業務 8千万円委託

- 実施機関を支援する機関(全国組織を想定)
- 環境コンシェルジュの育成プログラム作成
- 指導員の育成
- 各実施機関の進捗の管理及び環境コンシェルジュのアドバイスによる行動変化状況等を評価
- 診断の支援ツールの開発・改修
- 見える化機器情報を蓄積するサーバーの開発

III 見える化効果増進事業

6千万円委託

- 環境コンシェルジュ診断情報、見える化機器のエネルギー消費情報等解析
- 属性毎の削減ポテンシャルの評価、家庭のCO2排出の認識と実際の消費のギャップの詳細化、検証で、新たな診断ノウハウ策定
- 企業等で開発されているリアルタイムのエネルギー消費量の計測、アドバイスの効果検証による普及促進(10件程度)

